



発行 / 内川を愛する会  
企画・編集 / NPO 法人 水辺のまち新橋  
協力 / 富山県ロケーションオフィス  
北日本新聞社

2017年12月発行

本誌の発行費を新聞社へ  
提供、無料でお届けします。

Copyright © NPO 法人 水辺のまち新橋

フリーマガジン / まちとひとがつながるフリーペーパー  
TAKE FREE

# フリーマガジン

- Bridge -  
まちとひとがつながるフリーペーパー

2017  
Dec.



## 特集

映画監督が語る富山・内川の魅力

ナラタージュ  
人生の約束  
真白の恋



映画・テレビドラマの  
ロケ地マップ収録

TAKE FREE

映像を見てふらっと内川を訪ねて来た人にとっても  
内川のある生活が日常となっている人にとっても  
新たな感動を見つけたり、より愛着を感じたりするきっかけになりますように・・・

映画監督や映画関係者が語る内川の魅力を  
ぎゅっとまとめました。

この冊子を手にも、ロケ地巡りに出かけませんか。

#### 2010年以降、内川周辺で取行された主なロケ一覧

- |      |  |                            |             |
|------|--|----------------------------|-------------|
| 2010 | 映画「さくら さくら ～サムライ化学者・高峰譲吉の生涯～」                | 出演：加藤雅也                    | (中新橋付近)     |
| 2011 | BS ジャパン「にっぽん原風景紀行」                           | (内川一帯)                     |             |
|      | BS TBS「にっぽん歴史街道」                             | (内川一帯)                     |             |
|      | 映画「乱反射」                                      | 出演：桐谷美鈴、三浦貴大、高島礼子          | (内川、新西橋付近)  |
|      | 映画「RAIL WAYS II～愛を伝えられない大人たちへ」               | 出演：三浦友和、余貴美子               | (内川、西内川)    |
| 2012 | 映画「あなたへ」                                     | 出演：高倉健、田中裕子、佐藤浩市、草なぎ剛、余貴美子 | (神楽橋、中新橋)   |
|      | TVドラマ「港町相撲ボーイズ」                              | 出演：林隆三                     | (気比神社)      |
| 2013 | 映画「驕男」                                       | 出演：生田斗真、松雪泰子、江口洋介          | (富山新港公共埠頭)  |
|      | インド映画「Work Like Fire KUMARU」                 | (海王丸パーク)                   |             |
| 2014 | TVドラマ「タクシードライバー推理日記」                         | 出演：渡瀬恒彦                    | (内川一帯)      |
| 2015 | CM「JR 東日本「北陸新幹線シリーズ」                         | 出演：吉永小百合                   | (内川一帯)      |
|      | TVドラマ「恋仲」                                    | 出演：福士蒼汰、本田翼                | (内川一帯、湊橋付近) |
| 2016 | 映画「人生の約束」                                    | 出演：竹野内豊、江口洋介、松坂桃李、優香、小池栄子  | (内川一帯)      |
|      | TV NHK 国際放送「Journeys in Japan」ドキュメンタリー「内川紀行」 | 130ヵ国に向けてBS1で放映            | (内川一帯、市街地)  |
| 2017 | 映画「真白の恋」                                     | 出演：佐藤みゆき、岩井堂聖子、福地祐介、長谷川初範  | (内川一帯)      |
|      | 映画「ナラタージュ」                                   | 出演：松本潤、有村架純                | (内川、新西橋付近)  |

# ぶらりっじ

- Bridge -  
まじりとがっかがあるアワーベーパー

## 目次

01-02 2010年以降に取行された主なロケ一覧

03-04 映画監督が語る・富山・内川の人と街 - 映画「人生の約束」石橋 冠 監督 / 映画「ナラタージュ」行定 勲 監督

05-06 インタビュー 映画「真白の恋」坂本 欣弘 監督 / 内川での撮影はどうでしたか？

富山県ロケーションオフィス 前佛 聡 氏 / 内川が撮影地に選ばれる理由

07-10 内川周辺 ロケ地マップ

## 石橋 冠 監督



人と人がつながることが当たり前ではなくなった今の時代に、  
巨匠・石橋冠監督が掲げる、普遍的な「絆」と「再生」の物語。

## 人生の約束

内川には橋がない。  
生活と川が溶け合う風情は、暖かく、  
誰もが魅了される。

そして、曳山。  
地域への愛が溢れた曳き手たちの表情とチームワークは感動的だ。

ここは、物語と映像の宝庫。

「映画を撮りたい」と、新湊の友人にフト呟いたのがすべての発端。  
背中を押され、ついには後に引けなくなりました。

物語の構成に5年掛かって、やっと実現。



内川の橋の上に、俳優やスタッフが勢揃いした時は  
「人生の約束」を果たしたという幸せな達成感に浸った。

撮影は、地元の人達の親身な応援と協力に支えられて順調に進んだ。  
暖かさでチームワーク！  
町の人たちと一緒に作った映画だと思っている。

もともと原作は東京が舞台なんですけど、この映画には地方都市の生活の雰囲気が好きだった。  
僻地ではない、町並みがある地方都市。

すごく探した中で、プロデューサーが勘で「富山ってどうかな」って言ったんです。  
それで「富山どうだろう」って話し合いをしたんですが、  
富山は印象がないんですよ、あんまり（笑）。いい意味でね。  
でもおぼろげにイメージだけはある。  
じゃあ行ってみようってなって、  
高岡に入った時に「あっ、ここだ」と思いました。空の面積が多いんです。  
しかもその境界線にある屋根が黒いんですよ、黒瓦。  
この境界線がすごくキレイって思ったんです。  
そして、全体がくすんでいる。（笑）  
ごめんなさいね、すごく否定しているように聞こえるけど、いい意味です。  
文学的に考えてください。（笑）  
そのトーンがすごく良くて、僕はそこに雨を降らせたいと思いました。



本当に富山ありきの映画で、この街がもう1つの主役になっていると思います。

高岡、そして射水の風景がなかったら  
たぶんこういう映画にならなかった。  
皆さんの協力があって撮影できたことを本当に感謝しています。

「富山には『よき日本の地方都市』を感じる。この映画を見て、  
ロケ地巡りを実際に感じてもらいたい」

## ナラタージュ

作家・島本理生の同名小説が原作で、  
高校教師と生徒が時を経て再会し、一生に一度の客をする物語。

## 行定 勲 監督



## 映画「真白の恋」

港町を舞台に、軽度の知的障がいのある主人公・真白（ましろ）の初恋を描いた「真白の恋」は、富山県富山市出身の坂本欣弘監督をはじめ、富山に縁のあるキャストも参加。小説や漫画が原作となる日本映画が多い中、オリジナル脚本であることにこだわった本作は、様々な問題に葛藤しながらも前向きに人生を歩んでゆく人々の姿を描きつつ、富山の魅力も伝える珠玉の感動作となっています。（公式サイトより引用）

富山市出身  
坂本 欣弘 監督

## 映画「真白の恋」 監督インタビュー

## Interview

### 内川での撮影はどうでしたか？

内川で撮影をしたと感じたのは、個人の仕事で、放生津八幡宮での結婚式を撮影した時でした。式に参加する人々や披露される獅子舞を見て、幼い頃、感じていた人の温かみやエネルギーな雰囲気を感じました。

もし自分が新湊に住んでいたら、自分も漁師になっていたり、近所の人とお酒を飲んだりして過ごしていたんじゃないかと、町に投影された自分を、自然と想像することができました。

内川を散歩しながら風景を眺めたり、橋に光が反射したりする様子を見て、昼も夜もいい町だなあと感じて内川に惚れ込み、映画を撮りたいと思いました。そこで、急速、途中まで決まっていた映画の脚本を、内川で撮影ができるように変更してもらいました。

### 内川に住む人々の温かさ

あとから聞いた話ですが、撮影の2日目、地域の人々に呼んで頂き、撮影スタッフの歓迎会を聞いてもらったそうです。僕は、知らなかったんですけど。（笑）また、主演の佐藤みゆきさんが、朝8時頃撮影から帰ってくるとき、漁師さんから「撮影してるのか？ ご飯食べて行く？」と声をかけられ、ごちそうになったそうです。色んな地域での撮影経験がありますが、地域の人と触れ合う機会があったのは、唯一、この場所のみです。

地域の方が自分たちを気にかけてくれたのは、新湊・内川の温かさだと思います。撮影が終わってからも、獅子舞や曳山祭りのときには、撮影を通して知り合った町の人々に呼ばれて、年に1回程度、会う間柄になりました。

### 「馴染みのある町」、内川

自分にとって、新湊・内川は「知らない町」から、「馴染みのある町」に変わりました。最初はいいなあと思うんだけど、慣れると当たり前になっていく。住んでいる人もそうだと思いますが、風情ある景色も段々と普通に感じてしまうのが、人間なんだなあと思います。

個人では、家族をテーマに作品を撮ることが多く、ロケ地を選ぶときは、日常を切り取る場所を選んでいきます。町中だと働いている人がいて、捉えられないんですよね。その場所にいるだけで、人々の人生を感じられる町は、物語が作りやすいです。

新湊での撮影を経験し、使い慣れていることもあって、他の仕事でも、この場所を起点に考えることが多くなりました。内川は、観光ではなく、今でもふらっと懐かしみに行ったり、知人に会いに行ったりする場所になっています。

## 名俳優も感動！ オープンセットのような風景

人生の約束の撮影の際、西田敏行さんが、おっしゃった「まるでオープンセットじゃないですか！」の、一言がすごく印象に残っています。

橋の上に立つと広がる、両側に古い家々が川沿いに並ぶ風景が見る人を一気に引き込んでしまいますよね。

### 撮影に協力的な町

映画「人生の約束」では、撮影中、石橋組と呼ばれるベテランスタッフの方々がとても地元思いで、親切な対応をして下さり、普段ならシャットアウトされてしまうような撮影風景までも、直接見ることができました。

それがきっかけとなって、地元の方が映画を身近に感じ、撮影隊に対する意識が変わったのを実感しています。そしてナラージュの撮影の時には、すでに映画撮影慣れされていて、車を自ら退けて下さるなど率先して協力して頂いたのがすごく印象的でした。

地元の方が撮影のベテランになりつつあります（笑）

## 富山県ロケーションオフィス 前佛 さんインタビュー



富山県ロケーションオフィス  
富山県観光・交通・地域振興局  
主幹 前佛 聡 氏



映画撮影は、地元の方の協力なしには成り立ちません。人生の約束では、江口洋介さん扮する地元漁師の仕事風景、内川を船で渡るシーンが度々登場します。内川は、漁師さんにとって大切な仕事場にもかかわらずたくさんご協力して頂きました。それが映像となり、結果的に地元にも愛着を持ってもらえて漁師さんに対するイメージアップにもつながったのではないかと思います。

### 映像を通して気付く魅力

内川には、他のどこの場所にもないノスタルジックな風景があります。町並みの古さだけでなく、生活している人の姿や雰囲気も良さを感じる要因になっています。人を惹きつけるものは、住んでいる人にとっては当たり前風景なんですけどね。地元の人もそうでない人も、映画やドラマの映像を通して「こんなにもいいところなんだ」と、知る人が多かったと思います。

監督さんやプロデューサーさんを連れ、富山のロケ地をご案内する際には、テーマが違う映画であっても必ず内川をご案内するようにしています（笑）。ご案内した場所が、必ずしも撮影地に選ばれるわけではないですが……。この仕事は、ご縁でつながることが多く、撮影スタッフの方にリピートを頂いたりご紹介頂いたりなどして、また新しい撮影の話がくることがあります。

この先、どんな作品が撮られ、また、どんな作品に出会えるか楽しみです。

## Interview

「映画制作者とロケ地を結ぶ橋渡し役」

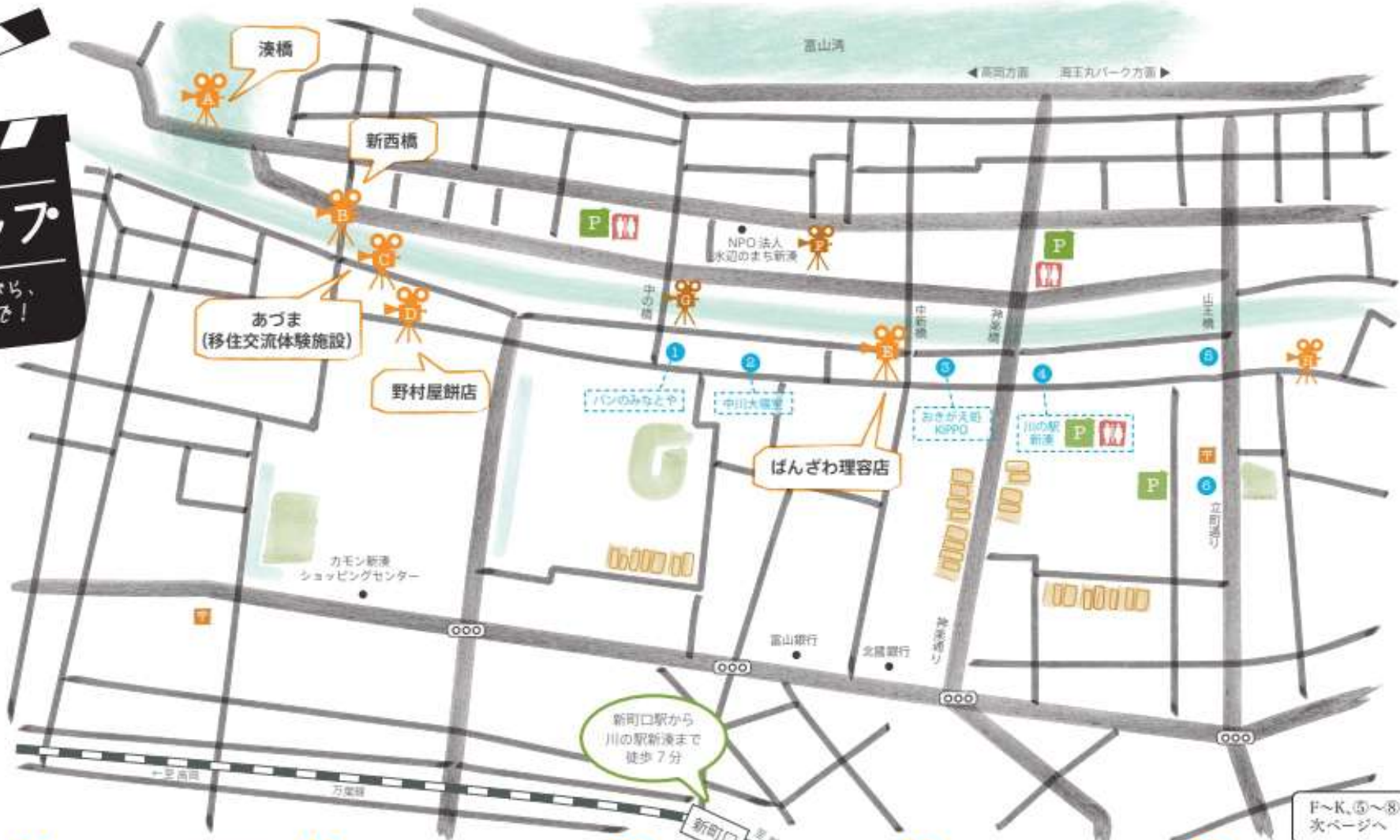
## 富山県ロケーションオフィス が考える、 内川が撮影地に選ばれる理由

### 「富山県ロケーションオフィス」のお仕事

富山県ロケーションオフィスは、映画やドラマなどのロケ候補地の情報提供から、ロケハンや撮影の立ち会い、宣伝・PRまで、映像に関する様々な支援を行なっている。2011年7月1日発足以降、富山県内で撮られた数々の映画制作に関わっている。

# ロケ地マップ

ロケ地巡りをしながら、まち歩きを楽しんで！



## 立ち寄りスポット

- 1 パンのみなどや**



長く愛される老舗のパン屋さん。昔から変わらないあげパンは、特にファンの多い一品。

住所/新水市中央町2-31  
営業時間/6:00~18:30  
定休日/日曜・祝日
- 2 中川大福堂**



朝7時から開店しているのは、港町ならではの、人気の草団子は、午前中には売り切れてしまう。

住所/新水市中央町2-24  
営業時間/7:00~売切次第  
定休日/本曜
- 3 おきがえ処 KIPPO**



レンタルアンティーク着物屋さん。お気に入りの着物を選んで、まち歩きはいかが？

住所/新水市中央町3-12  
営業時間/10:00~16:00  
定休日/火曜
- 4 川の駅 新湊**



内川周辺における観光拠点。観光船の受付窓口や地元お土産ショップがある。曳山展示あり。

住所/新水市立町1-26  
営業時間/9:00~21:00  
定休日/第4水曜



**A 湊橋**

恋仲  
人生の約束  
ナラタージュ

曳山のシーン(人生の約束)、主人公の2人がデートをするシーン(恋仲)、自転車で走り出すシーン(真白の恋)など、多くの作品が撮られた場所。実際の曳山祭りでは、迫力満点で最高の観覧スポットだ。



**B 新西橋**

人生の約束  
ナラタージュ

竹野内豊演じる祐馬の登場と去るシーン(人生の約束)、有村架純演じる工藤と松本潤演じる葉山が、互いに秘めた思いを抱きながら別れていくシーン(ナラタージュ)で登場。内川を東西に区切る終点の橋。この橋を過ぎて富山湾へつながる。



**C あづま (移住交流体験施設)**

人生の約束  
ナラタージュ

航平が帰郷後、暮らしていた家(人生の約束)、葉山の家(ナラタージュ)の設定で登場。この建物は、NPO法人 水辺のまち新湊が運営する移住交流体験施設。出漁・帰漁の音を聞き、その様子を見ることが出来る。



**D 野村屋餅店**

真白の恋

福地裕介演じる油井が、仕事で打ち合わせに来るお店。新湊は、餅菓子が好んで食べられる食文化がある場所。大福、赤飯、おはぎなどのほか「醤油バターどらやき」という富山ブラックにちなんだ商品も人気がある。



**E ばんざわ理容店**

人生の約束

西田敏行演じる玄さんが営む理容店で、2階の自室から自分の町の曳山を見ている玄さんに「玄さんイヤサー」の曳き子のかけ声が届くシーンは、もらい泣きしてしまう。現在は、残念ながら閉店している。

F~K、⑤~⑧は次ページへ

立ち寄りスポット

⑤ 魚問菓子舗



お店の前を通るだけで、甘い香りが漂う。名物のおちんだ焼は、おやつのお供に最適!

住所/射水市立町1-16  
営業時間/10:00~19:00  
定休日/無休

⑥ 中川餅店



中のお団子にたくさんのおきな粉がまぶしてあるごころ団子は、新湊では定番のおやつ。

住所/射水市立町2-22  
営業時間/7:30~19:00  
定休日/水曜

⑦ uchikawa 六角堂



旧書屋を改装した町家カフェ。町家ならではの落ち着いた空間で、カフェとサンドウィッチはいかが?

住所/射水市八幡町1-20-13  
営業時間/10:30~20:30  
定休日/月曜、第1火曜

⑧ 小さなキッチン & 雑貨 Lupe (ルーベ)



DIYで作った6坪程の小さなお店。オーガニックのパンや地元作家さんの作品などを販売。

住所/射水市八幡町1-21-3  
営業時間/11:00~17:30  
定休日/月曜、木曜、金曜、第1火曜



A~E、①~④は前ページへ



玄さんと江口洋演じる鉄也が、川べりに腰を掛けて話すシーンで登場。玄さんの表情、言葉がしみじみと深く、名シーンの一つ。橋の欄干には、筆文字や絵が施された銘板がはめ込まれている。



渡辺鉄也親方を始めとする四十物町の漁師たちの番屋として使われた。曳山譲渡式の後の泣き笑いのシーンが印象的。現在は、板壁を残してリノベーションし、番屋カフェとしてオープン。2階にはギャラリーがある。



本田翼演じる主人公・芹沢あかりの住む家で、造船鉄工所として登場。本来ここは仏壇店。車がぎりぎり擦れ進めるほどの細い道路を挟んでお寺がある。町の名前も「法土寺」と言い、古くからの豊かな情緒が残る通りの一つ。



玄さん、スナックのママが、祐馬と秘書に航平のことや曳山譲渡の経緯を話す。盛り上がった四十物町の人々と一緒に祐馬と鉄也が、スナック前の内川へ飛び込む。「海の女王」は表だけのセット。中に美人ママはいない。



曳山祭当日、東京からやってきた秘書と部下が祐馬と落ち合う橋(人生の約束)。佐藤みゆき演じる真白と油井が撮った写真を見せ合う(真白の恋)。スペイン人建築家が設計した屋根付き木造の橋で、夜のライトアップも幻想的。



鳥居の前で四十物町から西町への曳山譲渡式が行われる(人生の約束)。また、主人公の兄が結婚式を挙げる映画冒頭のシーンで登場(真白の恋)。大伴家持とゆかりのある神社で、家持の歌と松尾芭蕉の句の碑が建っている。